

技 術 （中学校 2 年）

本時の学習

（１）本時のねらい（10/26 時間）

①設計・製作に至る理由を、各々の現状を踏まえて明確に表現することができる。

（思考・判断・表現）

②よりよいものを作るために、作業内容や製作物を振り返り、改善しようとしている。

（主体的に学習に取り組む態度）

（２）本時の評価基準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	設計・製作に至る理由を、各々の現状を踏まえて明確に表現することができる。	よりよいものを作るために、作業内容や製作物を振り返り、改善しようとしている。

（３）本時の展開

時配	主な学習内容と活動（○生徒の活動）	指導や支援の手立て（◇評価）
導入 6 分	○自分の部屋周りでの問題や改善したいことを述べる。 ○木材キットの製作物例を確認する。	
展開 ① 18 分	自分の生活をよりよくするために、棚の特徴と使い方を考えよう ○製作物例の棚について特徴をワークシート①に記入をする。 ・まとめた意見はギガタブの共有スプレッドシートに記入をしていく。	・ワークシート①を配付する。 ・棚ごとに意見を見られるシートを用意しておく。 ◇ワークシート（主：様々な視点から特徴を見つけようとしている）
展開 ② 20 分	○作る棚を決めて計画シートに記入する。（14分） ○計画シートの発表をする。（6分） ・①→②→③の流れを簡単に発表する。	・ワークシート②を配付する。 ・共有スプレッドシートをテレビに映しておく。 ・机間巡視をして、手が止まっている生徒にはアドバイスをする。 ◇ワークシート（思：目的と理由が明確であるか）
まとめ 6 分	○振り返りシートへの記入を行う。 ・ギガタブの Google フォームを用いる。 ○次回の内容について確認する。	・実際の製作に進むことを伝える。ワークシート②が書ききれなかった生徒、ワークシートの④を書きたい生徒は、次回書いてから製作に入ることを伝える。 ・改めて棚を置くところを確認してくるよう伝える。